

日々の生活に地域の絆を感じました

■ 昼は紫陽花、夜は蛍 ■



本戸・南指原ほたるの里（平成23年7月1日）
ほたるの里を日中訪れると、紫陽花の花が綺麗な里山でした。

夏は、各地域で色々な行事があります。南指原ほたるの里・北山公園の蛍は、幻想的でした。クラインカルデンでは、蛍鑑賞会を盛り上げようと夜間特別営業です。福原の祇園祭、北中山の元気な長老には感激し、南中山の五所神社の空気には安らぎを感じました。笠間稲荷神社前には、朝顔が咲き始めていました。

何処へ行っても、地域の絆が強く感じられました。合併を経て、市がいかに大きくなるうとも、基本は地域の絆であることを再確認しました。

暑い夏、皆様も地域の行事にお出かけ下さい、楽しい事が待っています。

（畑岡洋二）

■ 朝顔プロジェクト ■



笠間・門前通り（平成23年7月22日）
今年もやります朝顔プロジェクト、暑い夏を涼しくすごそう。「上を向いて歩こう！笠間」

■ 世代の絆を語り継ぐ ■



福原・北中山の祇園祭（平成23年7月10日）
傷みが酷く、渡御は無いが、立派な神輿。100歳を超える長老を囲み、記念撮影。

編集後記

東日本大震災の発生から4ヶ月が過ぎました。7月19日には笠間支所仮庁舎が元の敷地に完成し、少しずつ復旧が進んでいます。一方、観光地笠間の一翼を担う旅館の半数以上が再開できずにいる現実を見ると、震災の傷が見た目以上に深く、復興の道のりが険しいことも確かかのようにです。

6月に開催された第2回定例会の一般質問では、災害時の対応や原発事故に関連した質問が多く出ました。議会としても今回の震災を経て明らかになった問題点を早急に改善し、安心して暮らせるまちづくりを進めていきたいと思えます。

今回の震災を経て防災行政無線など情報伝達が如何に重要であるかを感じました。「議会だより」は議会の情報を市民の皆さまに伝えるものです。これからも議会の活動を「議会だより」を通じて皆さまにわかりやすく伝えていきたいと思えます。

（畑岡洋二）

議会だより編集委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 鈴木 貞夫 |
| 副委員長 | 橋本 良一 |
| 委員 | 畑岡 洋二 |
| 委員 | 鹿志村 清一 |
| 委員 | 野口 久義 |
| 委員 | 大関 久義 |